



土木・建築用
エポキシ樹脂系接着剤

SHO-BOND #101

Epoxide Resin Adhesives #101



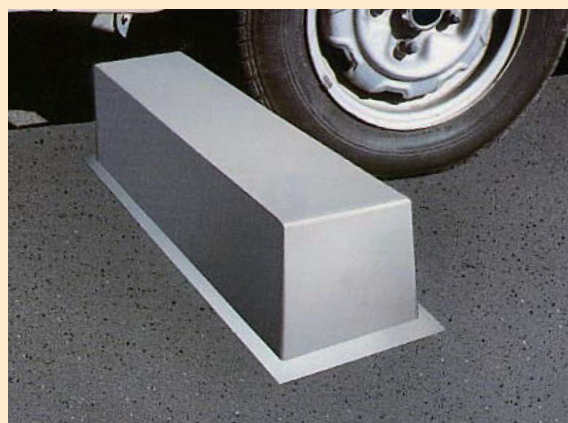
▶ 概要

コンクリート・金属・石材・ガラス・陶磁器・タイル・木材・
硬質プラスチックなどの接着

ショーボンド#101は、強力な接着性、耐摩耗性、耐薬品性
など優れた特性をもつ、2液混合型のエポキシ樹脂系
接着剤です。

特に厚みを必要とする接着や充てん、すりつけに適する
よう、パテ状でコンクリート色に調合してあります。

土木・建築用としても、境界ブロックの据付、側溝ブロック
の接着、ヒューム管の接合、外壁タイルの接着など、幅
広い用途のある接着剤です。



ショーボンドマテリアル株式会社

用途

① 一般用接着剤

コンクリート、金属、石材、陶磁器、タイル、木材、硬質プラスチックなどの接着に適しています。
(ナイロン、ポリエチレン、軟質塩化ビニル、ポリプロピレンには使用できません。)

② 充てん材、シール材、不陸調整材

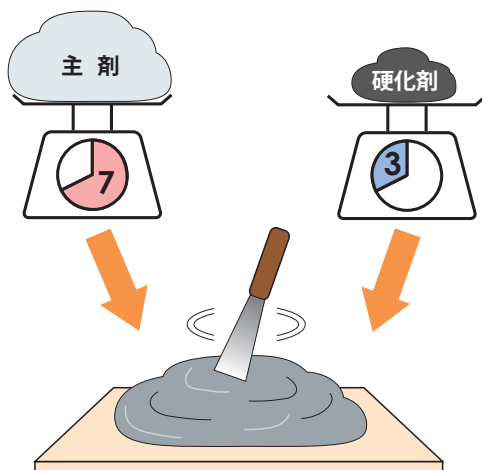
コンクリートのひびわれシール、木コン・豆板の充てん、不陸調整のためのすりつけなどに使用します。

③ コンクリート構造物の保護材

耐薬品性に優れていますので、酸・アルカリ・各種溶剤・油・汚水・その他薬品からの防水・防食保護材として使用できます。

使用方法

- ① ショーボンド#101は、主剤(赤い缶)と硬化剤(青い缶)に分かれており、使用時に混ぜ合せます。
- ② 主剤と硬化剤の配合は、7:3の重量比割合です。
少量使用するときは、必ずハカリで計量してください。
- ③ 計量した主剤と硬化剤を練り板の上で、金ベラで均一なコンクリート色になるまで、十分に混ぜ合せます。
- ④ 混合すると徐々に硬化を始めます。可使時間(右表参照)を確認のうえ、時間内に使い終る量を混合してください。



施工方法

① 表面処理

充分な接着効果をあげるため、施工前に必ず接着面の表面処理を行ってください。

- A. 接着面のレイタンス、汚れ、錆、塗料油脂分をディスクサンダー、ワイヤブラシ、シンナーを含ませたウエスなどで取り除きます(二種ケレン以上)。
- B. 接着面が濡れている場合は、プロパンバーナー、電気ドライヤーなどで乾燥させます。
- C. 新しいコンクリートの場合は、14日以上養生してください。
- D. 木材、ゴム、硬質プラスチックには、必ずサンドペーパー(#100～#200)をかけてください。

② 接着

接着する両面に塗布し、すぐに接合します。
充てん材、シール材として用いる場合は、ヘラ、コテで塗り付けます。

③ 養生

完全に硬化するまで養生が必要です。養生時間が過ぎるまでは、供用できません(養生時間については、表を参照してください)。

■ 可使時間・養生時間・荷姿

ショーボンド #101	冬用 (W)			夏用 (S)		
	5℃	10℃	20℃	15℃	20℃	30℃
可使時間(分)	80	80	60	70	60	20
養生時間(時間)	24	24	12	12	12	6
荷姿	1kgセット(主剤/0.7kg 赤丸缶、硬化剤/0.3kg 青丸缶) 10kgセット(主剤/7kg 赤角缶、硬化剤/3kg 青角缶)					

■ 規格値

試験項目	試験方法	単位	社内規格値
比重	JIS K 7112	—	1.70 ± 0.10
粘度	垂直ダレ試験	—	ダレ認めず
曲げ強さ	JIS K 7203	N/mm ²	40 以上
圧縮降伏強さ	JIS K 7208	N/mm ²	60 以上
圧縮弾性率	JIS K 7208	N/mm ²	(4.0～8.0)×10 ³
引張強さ	JIS K 7113	N/mm ²	20 以上
衝撃強さ	JIS K 7111	kJ/m ²	1.5 以上
硬さ	JIS K 7215	HDD	85 以上
引張りせん断接着強さ	JIS K 6850	N/mm ²	11 以上

■備考：試験条件は20℃、7日間です。

★品質改良のため、製品規格の一部を変更する場合がありますので、ご了承ください。

■製造元

ショーボンドマテリアル株式会社

〒350-0833 埼玉県川越市芳野台 2-8-10 TEL. 049 (225) 5611 (代表)

■販売元

ショーボンド建設株式会社

〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町 7-8 TEL. 03 (6861) 8101 (代表)

●取扱店